



「ユニバーサル」とは「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われています。『ユニバーサルひょうご』は「だれもが暮らしやすく、参加できる兵庫」の意味です。

だいごう  
第82号



へいせい ねん がつ か  
平成29年5月10日  
はっこう ひょうごけん  
発行：兵庫県

## もくじ

- ① 平成29年度「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」募集中（5月26日【金】まで）
- ② 「第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」の開催
- ③ 障害のある方や配慮が必要な方に関するマークについて No.2

- ① 平成29年度「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」募集中（5月26日【金】まで）

兵庫県では、年齢、性別、障害の有無、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる「ユニバーサル社会」の実現をめざし、県民のみなさまとともに、取組を進めています。

今年もそのような社会づくりのために率先した実践活動をされた個人・団体・企業を顕彰する、「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」のご推薦を募集します。ご推薦は自薦・他薦を問いません。受賞された方は、その活動内容をホームページ等で発表するとともに、表彰式

（※）で賞状と記念品を贈呈させていただきます。詳細はホームページをご覧ください。県障害者支援課 社会参加支援班までお問い合わせください。

みなさまのご応募をお待ちしています。

（※表彰式はひょうごユニバーサル社会づくり推進大会（平成29年夏頃予定）で行います。



ひょうごしょうしき ようす さくねんど  
表彰式の様子（昨年度）



じゅうしょうしゃ かつどうないよう てんじ さくねんど  
受賞者の活動内容の展示（昨年度）

## ② 「第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」の開催

「第11回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会」を開催しています。この大会は、県内の障害者が、スポーツを通じて体力の維持増進と社会参加意欲の高揚を図るとともに、障害者に対する理解と認識を深め、交流を広げることを目的としています。

また、この大会は、平成29年10月28日～30日に愛媛県で開催される第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」の兵庫県代表選手の選考も兼ねています。

今後も引き続き、11月17日のバレーボール（精神障害者対象）まで、さまざまな競技大会が開催されます。選手たちに温かいご声援を、ぜひともよろしくお願い致します。

## 【競技日程】

開催期日	競技名	対象	開催場所
4/30(日)	車いす使用者の部	車いす	ユニバー記念競技場(補助競技場)
5/13(土)	ボウリング	知	神戸六甲ボウル
5/14(日)	水泳	身・知	尼崎スポーツの森
5/19(金)	一般卓球	精	県立障害者スポーツ交流館
5/20(土)	一般卓球 フライングディスク	身・知 身・知・精	県立障害者スポーツ交流館 県立三木総合防災公園
5/27(土)	陸上競技 ソフトボール サッカー	身・知 知 知	県立三木総合防災公園 " "
5/28(日)	バスケットボール バレーボール	知 知 知	県立障害者スポーツ交流館 "
6/2(金)	サウンドテーブルテニス	視	県立障害者スポーツ交流館
11/17(金)	バレーボール	精	グリーンアリーナ神戸

注) 車いす…車いす使用者 身…身体障害者 知…知的障害者 精…精神障害者 視…視覚障害者

たつきゅう  
卓球りくじょうきょうぎ  
陸上競技

### ③ 障害のある方や配慮が必要な方に関するマークについて No. 2

※前月号に引き続き、障害のある方や配慮が必要な方に関するマークを紹介していきます。

#### 補助犬マーク



身体障害者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことをいいます。「身体障害者補助犬法」が施行され、現在では公共の施設や交通機関はもちろん、医療機関や、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設でも身体障害者補助犬が同伴できるようになりました。

補助犬は障害のある方のパートナーであり、ペットではありません。社会のマナーもきちんと訓練されており、衛生面でもきちんと管理されています。

お店の入口などでこのマークを見かけたり、補助犬を連れていらっしゃる方を見かけた場合は、ご理解、ご協力をお願いいたします。

#### 【お問い合わせ】

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部自立支援振興室

電話：03-5367-9770 FAX：03-3503-1237

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/syakai/hojyoken/>

#### 耳マーク



聞こえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。聴覚障害者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。

このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない」ことを理解し、コミュニケーションの方法への配慮についてご協力をお願いいたします。

#### 【お問い合わせ】

一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

電話：03-3225-5600 FAX：03-3354-0046

<http://www.zennancho.or.jp/>

## 【申し込み・お問い合わせ先】

<「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」募集について>

<「兵庫ゆずりあい駐車場」について>

兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課 社会参加支援班

TEL : 078-341-7711 (内線2834) / FAX : 078-362-9040

Eメール : [shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp](mailto:shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp)

○「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shakaidukuri.html>

○「兵庫ゆずりあい駐車場」ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/tyuusyajou.html>

<障害のある方や配慮が必要な方に関するマークについて>

マークの詳細や使用方法等は、各関係団体にお問い合わせください。

## 補助犬受け入れにご理解を！

身体障害者補助犬(補助犬)とは、目や耳や手足が不自由な人(身体障害者)のお手伝いをする盲導犬、介助犬、聴導犬のことです。身体の不自由な人の身体の一部であり、ペットではなく、「身体障害者補助犬法」に基づいて認定された犬です。

障害のある人とともに社会参加することが認められており、補助犬の同伴は、人が立ち入ることのできるさまざまな場所で受け入れるよう義務づけられています。

補助犬は身体に障害のある方の自立と社会参加に欠かせません。補助犬のことをもっと知って、補助犬ユーザーと補助犬を社会の仲間として受け入れていきましょう。

○補助犬の同伴や使用、受け入れに関する問題・相談を受け付ける窓口

・兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL : 078-362-4379 / FAX : 078-362-9040

Eメール : [shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp](mailto:shogaihashien@pref.hyogo.lg.jp)

・神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市所在の施設等に係るご相談については各市の窓口をご利用ください。



## メルマガ会員様へのお願い

平素は、ユニバーサル社会づくりの推進にご協力いただきありがとうございます。  
 駅ホームからの転落死亡事故、工事現場での柵が点字ブロックをふさぎ、転倒し重傷を負った事故など、重大な事故が立て続けに発生し、視覚障害者の方の外出時の不安感や不信感が増大しています。

また、大きな社会問題となっている「歩きスマホ」問題は、障害者や高齢者など社会的弱者の外出時に大きな不安をもたらしています。

特に視覚障害者（白杖使用者）は自ら危険を回避することが困難です。兵庫県としても段差解消や転落防止などのハード面の対策を行っていくとともに、安全意識を高めるための広報等にも力を入れていきますので、啓発、注意喚起にご協力いただきますようお願いいたします。



## お知らせ

### みなさまからの情報を募集します

ユニバーサル社会づくりに関する皆様の活動情報・取組事例などをお寄せください。

広くお知らせしたいイベント情報も大歓迎です。

内容確認の上、メールマガジンなどご紹介いたします。

### メールマガジン配信先の変更・登録解除・新規登録について

配信先の変更・登録解除・新規登録については、下記まで電子メールにてご連絡ください。

### 【編集・発行】兵庫県健康福祉部障害福祉局障害者支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL: 078(362)4379 FAX: 078(362)9040

メール: shogaishashien@pref.hyogo.lg.jp

